

ご 注 意

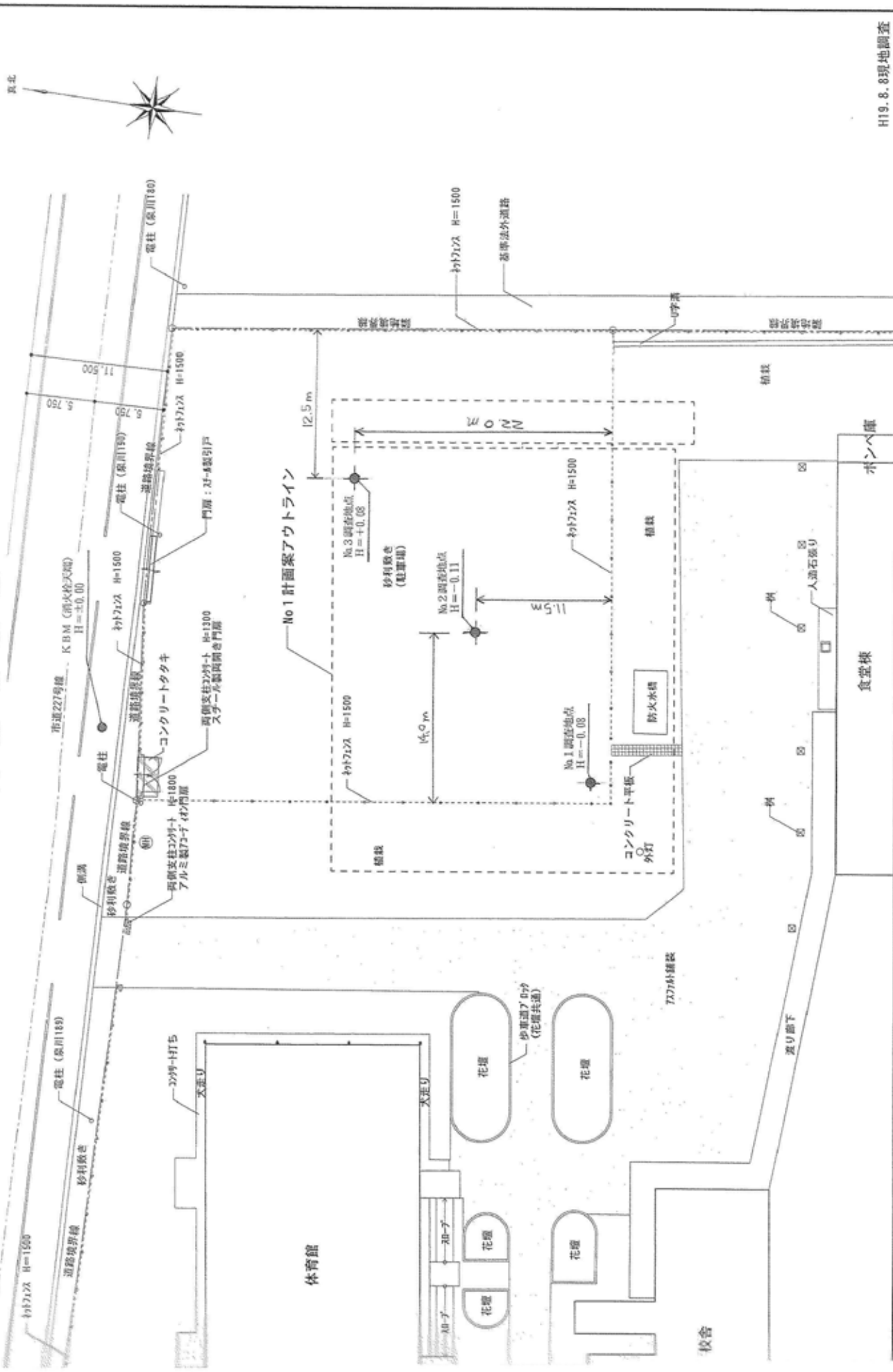
地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。（建築基準法施行令第93条）

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県県土整備部建築課

調査位置図



H19.8.8現地調査

	一級建築士事務所 株式会社 渡辺有規建築企画事務所 〒221-0965 東京都世田谷区東町1-15-15 4F TEL. 03-6700-8531		建設担当の担当 建設担当の担当	年月日 19.8.23	工事名称 橋本養護学校 躯体不自由棟 新築工事	調査番号 H19.8.8
	調査員 渡辺有規		調査場所 橋本養護学校 躯体不自由棟	調査時間 1:30	調査者 渡辺有規	調査日 19.8.23

ボーリング柱状図

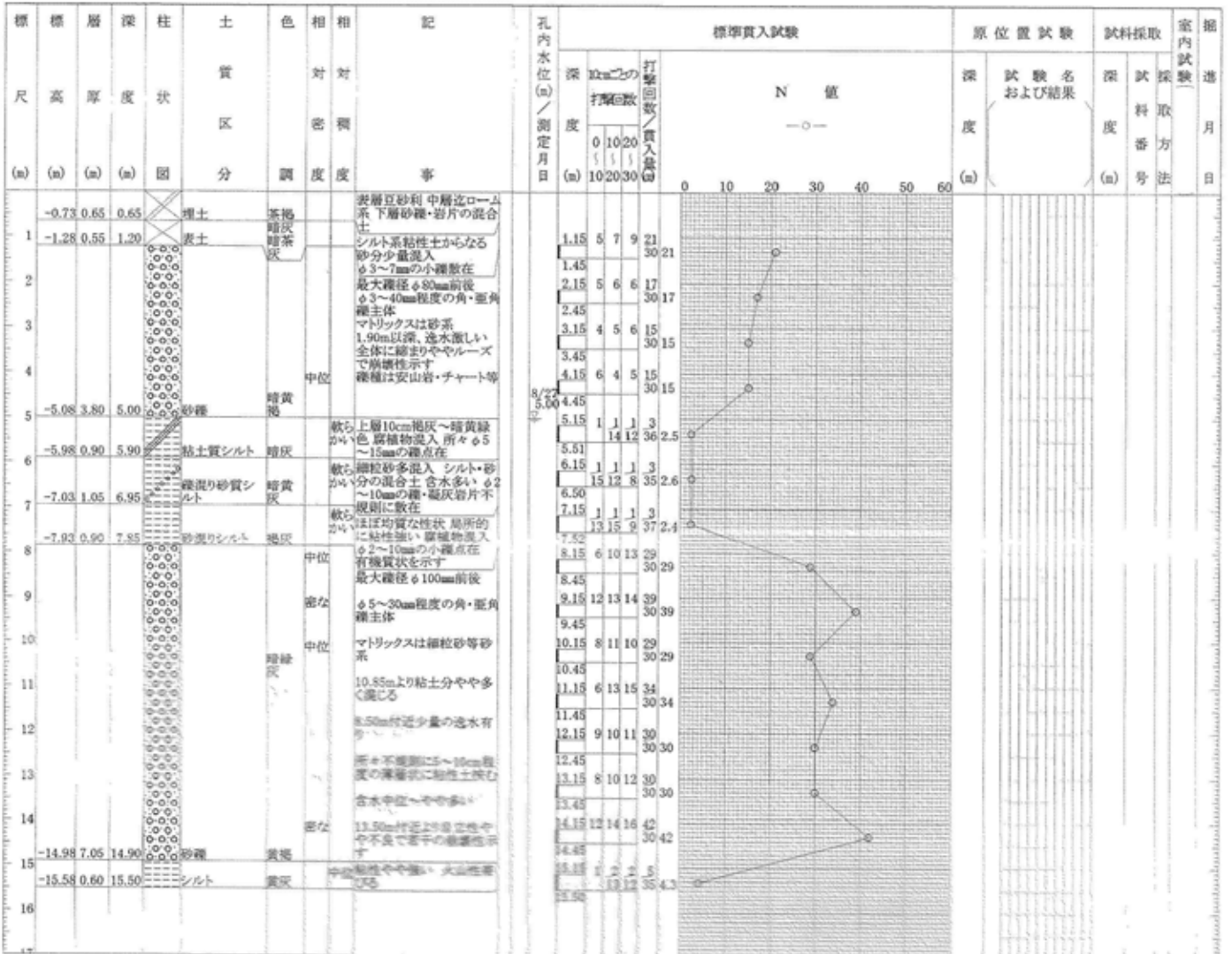
調査名 柳木養護学校肢体不自由棟新築工事地質調査

JACIC様式G-201

事業・工事名

ボーリングNo.
シートNo.

ボーリング名 No.1		調査位置 栃木県栃木市皆川城内町1053番地		北緯		. . .	
発注機関		調査期間 平成19年8月24日～平成19年8月28日		東経		. . .	
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者	
ボーリングNo.		ボーリング責任者		ハンマー 落下用具		コーンブリー	
孔口標高	-0.08m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直90°
総掘進長	15.50m	使用機種		試験機 カノーKR-100		ポンプ カノーV6	
				エンジン クボタEA11			



株式会社 渡辺有規建築企画事務所

ボーリング柱状図

JACIC様式G-201

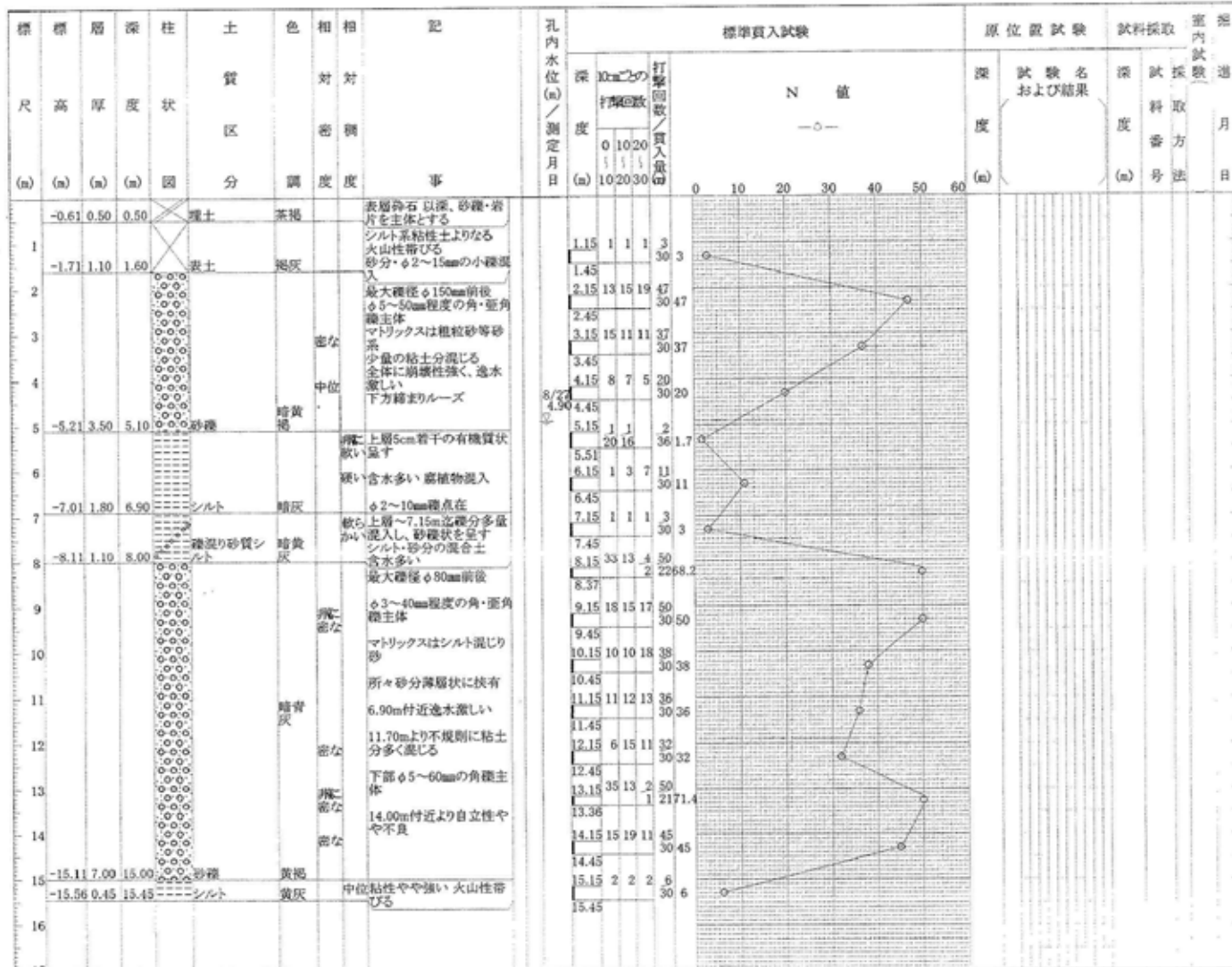
調査名 柳木養護学校校舎不自由棟新築工事地質調査

ボーリング

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名 No. 2	調査位置	柳木系柳木市皆川城内町1053番地		北緯
発注機関	調査期間	平成19年8月24日～平成19年8月28日		東経
調査業者名	主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高 -0.11m	角 180° 上 90° 下 0°	方 北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配 水平 0°	使用機種 試験機 カノ-KR-50HC-W-2
総掘進長 15.45m				ハンマー落下用具 コーンブリー
				エンジン ヤンマー
				ポンプ カノ-V-4



株式会社 波辺有規建築企画事務所

ボーリング柱状図

調査名 桐木養護学校躯体不自由棟新築工事地質調査

JACIC様式C-201

事業・工事名

ボーリング
シートNo.

ボーリング名 No. 3	調査位置 栃木県栃木市皆川城内町1063番地	北緯	***
発注機関	調査期間 平成19年8月29日～平成19年8月31日	東経	***
調査業者名	主任技師	現場代理人	コア鑑定者
ボーリング責任者	試験機 カノーKR-100	ハンマー落下用具	コーンブリー
使用機種	エンジン クボタEA11	ポンプ	カノーV6
孔口標高 0.08m	角 180°上 90° 下 0°	方 北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0°
総掘進長 15.45m			

標高 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験				原位置試験	試験採取	室内試験	掘進月日
								深 (m)	10cmの打撃回数	打撃回数/貫入量 (回)	N値				
-0.62	0.70	0.70	埋土	茶褐色			表面砕石7cm 以深、砂礫～礫混じりシルト～礫混じりロームを主体 φ5～120mmの礫混入	1.15	1	1	3				
-1.22	0.60	1.30	表土	黄褐色			上層10cm暗灰色 砂混じりシルトよりなる 若干ローム性帯びる φ3～10mmの小礫点在	1.45	13	7	30				
-2.02	0.80	2.10	粘土質シルト	黒灰	中位		酸化鉄混在 ローム性帯びる φ2～10mm小礫点在	2.15	8	8	10				
					密な		最大粒径φ90mm前後 φ3～35mmの角礫主体 マトリックスは砂系 風化確認	2.45	13	15	18				
					緩い		2.80m～4.30m締まり良好 下方含水多く 逸水激しい 細粒砂多混入	3.15	6	3	1				
-4.27	2.25	4.35	砂礫	暗黄褐色			所々φ2～15mmの礫点在 含水やや多い	3.45	6	3	1				
					中位		シルト・砂分の混合土 含水多い 小礫点在	4.49	5.15	1	1				
-5.62	1.35	5.70	粘土質シルト	暗黄褐色	中位		最大粒径φ90mm前後 φ3～40mm程度の角礫主体	5.61	22	24	46				
-6.37	0.75	6.45	礫混り砂質シルト	暗黄褐色			マトリックスはシルト混じり砂	6.15	1	1	4				
					密な		6.90m～7.10m逸水激しい	6.45	8	7	4				
					中位		7.35m～7.50m砂分挟有	7.15	8	7	4				
					密な		所々不規則にシルト分多く混じる	7.45	8	5	3				
					中位		9.00m付近 有機質粘土挟有	8.15	8	5	3				
					密な		9.65m～10.00m 暗緑灰色の細砂挟む	8.45	8	9	9				
					密な		14.35m～14.50m 黄灰色粘土挟む	9.15	8	9	9				
					中位		全体に含水やや多い	9.45	11	10	8				
-15.37	9.00	15.45	砂礫	黄褐色				10.15	11	10	8				
								10.45	11	16	21				
								11.15	16	21	13				
								11.45	7	11	19				
								12.15	7	11	16				
								12.45	7	11	16				
								13.15	11	5	2				
								13.45	8	11	10				
								14.15	8	11	10				
								14.45							
								15.15							
								15.45							

株式会社 渡辺有規建築企画事務所